



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月14日

上場会社名 ベースフード株式会社 上場取引所 東
コード番号 2936 URL <https://basefood.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 橋本 舜
問合せ先責任者 (役職名) VP of Corporate (氏名) 伊達 佑騎 TEL 03 (6416) 8905
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第3四半期の業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	11,579	0.1	△244	—	△254	—	△275	—
2024年2月期第3四半期	11,565	60.7	△505	—	△518	—	△523	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	△5.26	—
2024年2月期第3四半期	△10.36	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	3,666	640	17.4
2024年2月期	3,276	842	25.7

（参考）自己資本 2025年2月期第3四半期 639百万円 2024年2月期 842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,728	5.7	51	—	31	—	0	—	0.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	54,320,100株	2024年2月期	53,292,900株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	1,358,000株	2024年2月期	1,358,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	52,439,080株	2024年2月期3Q	50,580,106株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに。」というミッションを掲げ、“栄養のインフラ”としてのBASE FOODを目指しております。

ミッションの実現に向け、研究開発活動を通じて完全栄養（注）の主食を中心としたBASE FOODシリーズの開発および改善を行い、それらを主に3つのチャネル（卸などを介さず顧客に直接販売を行う「自社EC」、他社ECプラットフォームでの販売を行う「他社EC」、コンビニエンスストアやドラッグストアなどで販売を行う「卸販売」）で販売しております。積極的な研究開発活動を通じて商品の美味しさを追求し、新商品のリリースや既存商品のリニューアルを通じて顧客層の拡大や継続率の向上を図り、成長を遂げてまいります。

新商品開発の成果として、BASE BREADシリーズからは6種類、BASE FOOD Deliシリーズからは4種類、また新しいカテゴリとしてBASE Pancake Mixの販売を開始いたしました。またリニューアルの成果としては、BASE BREADシリーズからは2種類、BASE Cookiesシリーズからは1種類を改良し、商品のおいしさ向上を実現いたしました。

このような取り組みにより、「かんたん・おいしい・からだにいい」食事のラインナップおよびクオリティを高め、より豊かな食体験の機会を提供することで、「健康をあたりまえに」の実現を加速させるR&D活動を進めております。

全体としては、上述した新商品およびリニューアルによる商品力の強化、またこれらを軸とした販促の強化により、一部商品の自主回収の公表（2023年10月）以降の業績下降傾向から脱却し、成長軌道に回帰いたしました。さらに、8月上旬に実施した約10%の商品値上げ及び計画的なコスト削減の結果、第3四半期会計期間で黒字化を達成するなど、通期黒字化に向けて前進いたしました。

自社ECにおいては、主力商品であるBASE BREADシリーズにおいて立て続けに新商品の販売を開始するといった解約数を減少させる施策を実行するとともに、広告投資の見直し及び抑制を行いました。その結果、営業利益の改善とサブスクリプション会員数の前四半期水準での維持を両立することができました。さらに、8月上旬に実施した商品値上げの影響により、平均購買単価が引き続き伸長し、LTVは過去最高水準を記録いたしました。その結果、自社EC売上高は7,390,617千円となりました。

なお、サブスクリプション会員数の推移は以下のとおりとなっております。

	2024年 2月期 第1四半期	2024年 2月期 第2四半期	2024年 2月期 第3四半期	2024年 2月期 第4四半期	2025年 2月期 第1四半期	2025年 2月期 第2四半期	2025年 2月期 第3四半期
サブスクリプション 会員数の推移（万人） （注）	20.1	20.4	20.0	20.6	21.7	22.4	22.3

（注）各四半期末時点

卸販売においては、主要コンビニチェーンで高い配荷率を維持しつつ、スーパーマーケットを中心に店舗数を拡大いたしました。店舗あたり売上高は、四半期毎に変動はあるものの、全体的には伸長傾向となっております。第3四半期会計期間では、一部商品の終売や切り替え等が影響しましたが、今後予定されている新商品や商品リニューアルを通じて、引き続き成長を目指してまいります。その結果、卸販売売上高は3,363,676千円となりました。

なお、展開店舗数および店舗あたり売上高の推移は以下のとおりとなっております。

	2024年 2月期 第1四半期	2024年 2月期 第2四半期	2024年 2月期 第3四半期	2024年 2月期 第4四半期	2025年 2月期 第1四半期	2025年 2月期 第2四半期	2025年 2月期 第3四半期
展開店舗数の推移（店舗） （注）1	46,385	49,044	53,406	51,091	50,808	50,530	51,676
店舗あたり売上高 （注）2	8,800	9,500	6,900	5,950	6,950	7,630	7,190

（注）1. 各四半期末時点

（注）2. 当該四半期の平均。1店舗あたりの月間売上 = リテールチャネル（卸販売）全体の月間売上/展開店舗数

他社ECにおいては、四半期毎の投資戦略に基づき、広告投資を抑制した結果、売上高は674,827千円となりました。

海外事業においては、香港のセブン-イレブンでのテスト販売が好調な実績を残す等、順調に推移した結果、売上高は138,516千円となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は11,579,646千円（前年同期比0.1%増）、営業損失は244,120千円（前年同期の営業損失は505,318千円）、経常損失は254,081千円（前年同期の経常損失は518,965千円）、四半期純損失は275,776千円（前年同期の四半期純損失は523,928千円）となりました。

なお、当社の報告セグメントにおける「完全栄養食事業」の比率が極めて高く、上記の事業全体に係る記載内容と概ね同一と考えられるため、セグメントごとの記載は省略しております。

(注) 1食 (BASE PASTAは1袋、BASE BREADは2袋、BASE Cookiesは4袋、BASE FOOD Deliは1袋) で、栄養素等表示基準値に基づき、他の食事で過剰摂取が懸念される脂質・飽和脂肪酸・炭水化物・ナトリウムを除いて、すべての栄養素で1日分の基準値の1/3以上を含む

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,666,785千円となり、前事業年度末に比べ390,020千円増加いたしました。これは主に、運転資金を目的とした借入に伴い現金及び預金が242,041千円増加したことに加え、事業拡大に伴い前払費用が58,636千円、倉庫設備等への投資に伴い有形固定資産が50,284千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は3,026,620千円となり、前事業年度末に比べ592,318千円増加いたしました。これは主に、運転資金を目的とした借入に伴い短期借入金が100,000千円増加したことに加え、1年内返済予定の長期借入金が166,656千円、長期借入金が277,792千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は640,164千円となり、前事業年度末に比べ202,297千円減少いたしました。これは、新株予約権の行使により資本金が36,820千円、資本剰余金が36,726千円増加した一方で、四半期純損失の計上により利益剰余金が275,776千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年10月15日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,430,928	1,672,970
売掛金	781,849	756,734
商品	175,050	153,914
原材料及び貯蔵品	20,102	44,284
未収入金	175,859	184,068
前払費用	68,746	127,382
その他	18,835	35,179
流動資産合計	2,671,371	2,974,535
固定資産		
有形固定資産	122,252	172,536
無形固定資産	4,414	4,672
投資その他の資産	478,726	515,041
固定資産合計	605,392	692,250
資産合計	3,276,764	3,666,785
負債の部		
流動負債		
買掛金	556,857	513,985
短期借入金	500,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	—	166,656
未払金	829,413	781,268
リース債務	1,349	1,376
未払費用	121,437	179,039
未払法人税等	16,694	20,520
預り金	50,589	49,988
ポイント引当金	13,519	12,683
契約負債	284,474	345,078
その他	29,170	37,691
流動負債合計	2,403,506	2,708,287
固定負債		
長期借入金	—	277,792
リース債務	6,905	5,870
資産除去債務	23,890	34,671
固定負債合計	30,795	318,333
負債合計	2,434,302	3,026,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,132,046	1,168,866
資本剰余金	2,070,122	2,106,848
利益剰余金	△2,332,522	△2,608,298
自己株式	△27,567	△27,567
株主資本合計	842,079	639,849
新株予約権	382	315
純資産合計	842,462	640,164
負債純資産合計	3,276,764	3,666,785

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	11,565,749	11,579,646
売上原価	5,874,430	5,278,390
売上総利益	5,691,318	6,301,255
販売費及び一般管理費	6,196,636	6,545,376
営業損失(△)	△505,318	△244,120
営業外収益		
受取利息	12	216
受取補填金	27,066	2,156
為替差益	—	1,875
その他	1,311	2,436
営業外収益合計	28,390	6,685
営業外費用		
支払利息	3,275	15,636
支払保証料	812	506
リコール関連費用	37,263	—
その他	686	503
営業外費用合計	42,037	16,646
経常損失(△)	△518,965	△254,081
特別利益		
固定資産売却益	—	171
特別利益合計	—	171
税引前四半期純損失(△)	△518,965	△253,910
法人税、住民税及び事業税	4,962	4,921
法人税等調整額	—	16,944
法人税等合計	4,962	21,866
四半期純損失(△)	△523,928	△275,776

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

当社は、完全栄養食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 3	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	完全栄養食事業				
売上高					
外部顧客への売上高	11,576,924	2,721	11,579,646	—	11,579,646
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,576,924	2,721	11,579,646	—	11,579,646
セグメント損失(△)	△152,000	△1,570	△153,571	△90,549	△244,120

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 調整額は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費になります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	23,332千円	45,703千円